

フォトエッセイ#136

函館ちょっと秋(その5)

手当たり次第に秋の花


行く当てがなくてうろついたのではありません
行く先々で
ついでに、手あたり次第に撮ったものです

もう

「ちょっと秋」ではなくなっていますね


2024.9.20~25

島田祥生




ここのコスモスは背が高い
僕の背丈ほどのものも
子ども時代を思い出しました

この先の松林は、五稜郭

A dense field of cosmos flowers in various colors including white, pink, and purple, with green foliage. The flowers are scattered throughout the frame, creating a vibrant and textured scene. The background is a clear, bright blue sky.


子どものときから見ている
原種？の3色

懐かしさのあまり、ついアップで



石垣の隙間に入り込んだ
イタドリの花

何だ、と思いながら近づいて見ると
結構かわいい花でした



よくある
ススキの姿

秋ですねえ



こちらは
斑入りのススキ
穂は、まだ若い
もう少しすると垂れてかっこよくなるでしょうね



ヒマワリが
まだ頑張っていました
電車道路端の小さなスペースで



シュウメイギクの三つ揃い

秋を代表する花の一つで
いたるところで、綺麗に咲いていました







庭からあふれ出している萩の花
うん
このあふれ具合がいいのですねえ


A close-up photograph of a large, bushy plant, likely a species of Asteraceae. The plant features several upright, thin stems. The flowers are small, light-colored (possibly pale pink or white), and are arranged in dense, rounded clusters. Some flowers are fully open, while many are still in the bud stage. The background is a soft, out-of-focus green, suggesting a natural outdoor setting.

フジバカマの大きな株がありました

咲き切った花、これから咲く蕾
穂先が賑やかです


A large, dense green plant with many small red fruits hanging from a wooden fence. The plant has long, thin, feathery leaves and is covered in numerous small, round, red fruits. The fence is made of vertical wooden posts and horizontal rails. The background is a bright, slightly overcast sky.

これは～～～
花ではなく
アスパラガスの実
フェンス沿いにたくさん生えていましたが、
味を楽しんだ残りでしょうね

A close-up photograph of several purple aster flowers in bloom. The flowers have numerous thin, light purple petals and a bright yellow center. They are attached to green stems with small, pointed leaves. The background is a soft, out-of-focus green, suggesting a garden or field setting. The lighting is natural, highlighting the delicate texture of the petals.

野菊が咲いていました

日に透かして
ちょっと気取ってもらいました



小菊がいっぱい咲いていました
そこに、モンキチョウが4匹
探してみてください

モンキチョウは、いろいろなところで見かけました
たまたまこの日、函館新聞に興味深い記事が

2024. 9. 22

珍しいモンキチョウ捕獲

一個体で性別異なる「雌雄モザイク」

大間町＝が16日に発見、捕獲した。体の中心から左側の羽は雄の持つ特徴の黄色、右側は雌の白色ときれいに分かれており、性染色体の異常が原因とされる。2人は貴重な発見を喜んでいる。（今井正一）

【福島】福島町内の公園で一個体で性別が異なる特徴を併せ持つ非常に珍しい「雌雄モザイク」と呼ばれるモンキチョウが確認された。道南虫の会の対馬誠さん（67）＝函館市＝と山下寿春さん（28）＝青森県

福島町の公園「道南虫の会」対馬さん、山下さん



体の左右で性別の異なる特徴を持った雌雄モザイクのモンキチョウ（道南虫の会提供）

対馬さんは函館工業高校の元教員で山下さんは同校生物部の出身、現在は共にチョウを観察する仲間として同会で活動している。

この日は秋に本州へと南下するチョウ「アサキマダラ」の観察のため、松前町を訪れたが成果がなく、函館への帰路に福島町内の公園に立ち寄り、ベンチに座って飛び交うモンキチョウを眺めながら休憩、正午前に羽の色が通常と異なる個

体がいるのが目に留まった。対馬さんが「雌雄型だ」と叫ぶと、とっさに山下さんが追いかけて、100ほど全力疾走の末に捕まえることができたという。

羽を広げた大きさは45ほど、飛び方に一般的な個体と差異はなかったが、雌側の白い羽が一回り大きかった。腹部も中心から左右で異なることを目視で確認。原本にした上で道内の昆虫団体の会報での発表を検討している。


山下さんは「本当に色に分かれていた。捕まえた時はこのへんが珍しいのか分からなかったが後から実感が湧いてきた。今まで地道に昆虫採集を続けてきたおかげ」と喜ぶ。長年チョウの観察を続けてきた対馬さんは「捕まえようと思っ

1000円 500円 200円 100円 50円 20円 10円 5円 2円 1円 500円 200円 100円 50円 20円 10円 5円 2円 1円

ナナカマドの実が溢れんばかり

今や
「函館の木」になった感じではあります






栗のイガがたくさん落ちていました
立派なイガ
早朝に拾った人がいたのかな

全て、剥いた後でした
実の入ったものは一つも落ちていない

上を見たら
枝もたわわに


色付いたものを叩き落したのです






オンコの実がなっていました
今年も、極端に実付きが悪かったです

この実、ほのかに甘くておいしいですよ
え、イチイと呼ぶんですか



グリーンベルト道路の
プラタナスの並木も散髪の時期
さっぱりしましたね



秋の花、と言いながら
花以外も、秋とは言えない花も、載せてしまいました

人の家の戸口で咲いていたバラです
そういえば
横浜もそろそろ秋のバラが楽しめそうですね